

指定給水装置工事事業者業務内容確認書

記入例

令和 年 月 日

(宛先)

東大阪市上下水道事業管理者

申請者 フリガナ カブシキガイシャ ヒガシオオサカスイドウ
氏名又は名称 株式会社 東大阪水道

〒 578 - 0944

住 所 東大阪市若江西新町1丁目6番6号

フリガナ ヒガシオオサカ タロウ
代表者氏名 東大阪 太郎

電話番号 06-6724-1221

提出先の水道事業者（水道事業者等の連携による広域開催も含む）が実施している指定給水装置工事事業者講習会の受講実績（過去5年以内）

受講年月日（受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。）（公表： <input checked="" type="radio"/> 可、 <input type="radio"/> 不可）
29年11月28日 受講 ・ 未受講
（未受講の場合、その理由） ※非公表
未受講の理由を記入（非公表）

指定給水装置工事事業者の業務内容

休業日、営業時間、修繕対応時間について（公表： <input checked="" type="radio"/> 可、 <input type="radio"/> 不可）					
休業日	日曜日 正月3が日 GWに連休	営業時間	月～土 8時～18時	修繕対応時間	8時～18時 18時以降は要相談
漏水等修繕対応の可否（公表： <input checked="" type="radio"/> 可、 <input type="radio"/> 不可） （該当部に○をつけてください。詳細な内容を記入することも可能です。）					
屋内給水装置の修繕		埋設部の修繕		漏水等修繕対応不可	
その他（ 漏水時の修繕対応の可否やその他欄を利用して夜間・休日等の対応についても記入可能					
対応工事種別（新設・改造等）（公表： <input checked="" type="radio"/> 可、 <input type="radio"/> 不可）					
配水管からの分岐		～	水道メーター	（ <input checked="" type="radio"/> 新設・ <input type="radio"/> 改造）	
水道メーター		～	宅内給水装置	（ <input checked="" type="radio"/> 新設・ <input type="radio"/> 改造）	
その他（公表： <input checked="" type="radio"/> 可、 <input type="radio"/> 不可）					
緊急時連絡先 0X0-XXXX-0000（代表者携帯）					
不可の場合は、非公表を希望として掲載しない。					

※ 公表には、ホームページ等への掲載を含みます。

※ 業務内容に変更が生じた場合は、速やかにその旨を届け出るようお願いします。

給水装置工事主任技術者等の研修受講実績（過去5年以内）

過去5年以内の受講の有無

水道法施行規則 第36条

法第25条の8に規定する厚生労働省で定める給水装置工事の事業運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。（以下抜粋）

4 給水装置工事主任技術者及びその他の給水装置工事に従事する者の給水装置工事の施行技術の向上のために、研修の機会を確保するよう努めること。

受講者名（公表対象外）	研修会名、実施団体	受講年月日
東大阪 太郎	給水工事振興財団 eラーニング	令和〇年〇月〇日
東大阪 一郎	指定給水装置工事事業者研修会	令和〇年〇月〇日
上記内容の公表の可否（公表には、ホームページ等への掲載を含みます。）（公表： <input checked="" type="radio"/> 可・不可）		

受講者氏名については、公表対象外とする。

eラーニングで実施した場合、受講修了時に修了年月日が表示される。その画面をプリントアウトしたものなどで確認可能。

可の場合は、公表を可能としていることから掲載する。

外部研修については、受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

受講を証明する書類（受講証等）の写しを添付してください。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。

過去 1 年以内の給水装置工事に主に従事した適切に作業を行うことができる技能を有する者の状況

給水装置工事に主に従事した者。

水道法施行規則 第 36 条

法第 25 条の 8 に規定する厚生労働省令で定める給水装置工事業の運営に関する基準は、次の各号に掲げるものとする。(以下抜粋)

2 配水管から分岐して給水管を設ける工事及び給水装置の配水管への取付口から水道メーターまでの工事を施行する場合において、当該配水管及び他の地下埋設物に変形、破損その他の異常を生じさせることがないよう適切に作業を行うことができる技能を有する者を従事させ、又はその者に当該工事に従事する他の者を実施に監督させる

工事を施行しない場合はチェック欄にレ点

□ 「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しないため不要

過去 1 年以内の工事実績がない場合は、直近の状況を記載してください。

技能を有する者の氏名 (公表対象外)	配水管への分水栓の 取付・せん孔、給水管の 接合、いずれの 経験も有しているか (○×を記入)	資格を有しているか (○×を記入)		工事 年度
		保有している資格等		
記載名については、 公表対象外とする。		保有している資格を記入する。		
東大阪 太郎	○	○	講習会修了者	R4
東大阪 一郎	○	○	配管技能検定合格者	R4
東大阪 次郎	○	×		R4
雇用関係又は下請け等も含み、給水装置工事に主に従事した者の氏名等を記入する。 ※氏名については、公表対象外とする。		資格を有していなくても、経験を有していれば記入する。		
上記等への掲載を含みます。) (公表： 可 ・不可)				

※以下に示す保有資格等 (下線部) を記載してください。

- ① 水道事業者等によって行われた試験や講習により、資格を与えられた配管工
(配管技能者、その他類似の名称のものを含む)
- ② 職業能力開発促進法 (昭和 44 年法律第 64 号) 第 44 条に規定する職業能力開発促進法第 24 条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
- ③ 職業能力開発促進法第 24 条に規定する都道府県の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程修了者
(配管技能者講習会修了者、配管技能検定会合格者、配管技能者認定)

不可の場合は、非公表を希望として掲載しない。

資格を証明する書類 (資格証等) の写しを添付してください。

「配水管からの分岐～水道メーター」の工事を施行しない場合は、任意の記載となります。

技能を有する者の氏名は、公表対象ではありません。

行数が足りない場合は、必要に応じてコピー等してください。